

説明資料（第1稿）および具体的な整備内容シート（第1稿）
およびダム計画の見直し案説明資料について今後の検討項目等についてのご意見

< 意見募集の内容 >

6/18 の猪名川部会検討会に向けて、「淀川水系河川整備計画策定に向けての説明資料（第1稿）」および、「具体的な整備内容シート（第1稿）」、ダム計画の見直し案説明資料について「猪名川部会に関係が深いと考えられる記述、事業内容」を中心に精読頂き、「今後部会で特に検討すべき事項、事業は何か、検討のポイントやその理由」等について意見を頂いた。

今後の検討すべき事項、事業および検討のポイント、理由	
畑委員	
1	<p>猪名川で問題になっているところは、かなり明確になってきていますので、そのような問題点について十分考慮した河川整備計画となるよう要望しておくことが肝要と考えています。特に、一般の方々からの真摯な要請も汲み取りながら、要望を出す必要があります。</p> <p>余野川ダムのこと、河川敷の利用、銀橋上流のこと、土地利用のことなど、それぞれ難しい問題があり、合意形成は難しいでしょうが、部会なりに何らかの意見を出すことで、猪名川を取り巻く環境が、さらに魅力ある川づくりに向けて新たな変化を見せるなら、部会等での議論が実を結ぶこととなります。</p>
服部委員	
2	<p>1. 余野川ダム 2. 高水敷の利用 3. 外来種(特に植物)対策</p>
畚野委員	
3	<p><u>部会の進め方について提案</u></p> <p>6月9日庶務作成の「マーク入り説明資料第1稿」および「整備内容シート」を「精読」いたしました。</p> <p>前にも申し上げたことがありますが、全体に「柱書き」や「イメージ図」とどまる部分が多いです。従いまして、本当の意味での精読は不可能でした。</p> <p>そこで、部会の進め方について、次のように提案いたします。検討会の冒頭で、委員の皆様にご討議いただきたいと思います。</p> <p>現在までに河川管理者から提出いただいている諸資料だけでは、とくに個別事業の妥当性などを判断するのは困難な状態です。したがって、今回の検討会では、少なくともマーク入りの箇所に関する整備内容シートについて、各項目順次に、質疑応答の形で情報・説明の追加作業を行っていただきたいと思います。</p> <p>さらに詳しく討議する項目を選ぶのは其の後の作業と思いますがいかがでしょうか？</p>

今後の検討すべき事項、事業および検討のポイント、理由	
細川委員	
4	<p>猪名川に関しては、ダムや堰の既存施設以外、具体的な内容が少ないのが不満です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余野川ダムの下流部の浸水被害の軽減については、余野川の下流地域は猪名川本川の影響が大きく、余野川ダムの治水効果は少ないので、堤防強化を優先すべきだという話をすでに猪名川部会でしたはずです。いまさら治水効果を取りたててあげるのは、おかしいと思います。 ・ダムワーキングでは、ダムによる水質の悪化、下流の生態系への影響が大きな問題になっていました。水質について吉田委員から一庫ダムの問題を伺っただけで、余野川ダムができた場合、どんな変化が予想されるのか、他部会の先生方からもっとご助言いただき検討する必要があると思います。 ・一庫ダムの利水は下流では農業用水が主です。農業用水の需要の実態を調べることにし、余野川ダムへの振り替えを考えるべきではないと思います。 ・ある尼崎市議のニュースレターによると阪神水道企業団は余野川ダム、丹生ダムから撤退の意向だとか。真偽のほどは？ ・猪名川流域では規制を含む土地利用誘導の対策が急がれますが、法案が国会を通ったようですが、施行後、どんな対策をお考えでしょうか。どんなことが可能になるのか知りたいです。 ・多田地区を訪ねたとき、「前の浸水の原因は、上流のため池がなくなったせいではないか」とおっしゃる方がおられました。多田地区の浸水対策は、一庫ダムの治水容量を増やすことだけで足りるのかももっと調べる必要があるのではないですか。 ・多田で浸水するから下流は破堤しないで済んでいる部分もあるのでは？一庫ダムの治水容量を増やして、浸水を防ごうとすれば、下流の被害ポテンシャルは上がりませんか。 ・猪名川は淀川下流より絶滅危惧種が生き残ってもいる。用水路、農地を含む河川環境の保全が、再生の取り組みより急務だと思います。 ・応急的堤防強化が急がれますが、これが実際では、半永久的になることを考えると、工法の検討を十分行ってほしいです。 ・グラウンド、公園的整備の多さと外来植物の率の多さは無関係ではないと思います。しかも毎年事態は悪くなっています。河川利用を見直さなければ、猪名川の河川環境は決してよくなるのではないのでしょうか。

今後の検討すべき事項、事業および検討のポイント、理由	
本多委員	
5	<ol style="list-style-type: none"> 1. 余野川ダム 建設中について 2. 一庫ダム 運用について 3. 河川での整備について 現場視察による説明を求める 4. 河川・ダム・建設中の環境について 5. 住民組織、連携について(具体的な) 6. 住民意見のきき方 <p>ダムについては環境への影響と改善策は明確ではない。 環境部会、住民部会で議論されてきたことがどのように反映しているのか？ 社会的合意の基準はなにか？ 利水容量の移動や治水容量の問題（ダム） 水質の問題</p>